

地域共同 研究機構

REGIONAL COOPERATIVE RESEARCH ORGANIZATION

2017

明日へ、

未来へ、

共に歩んでみませんか？



岡山県立大学
OKAYAMA PREFECTURAL UNIVERSITY



文学部 科学部

地(知)の拠点

地域共同研究機構の概要

大学の概要

基本理念

岡山県立大学は、保健福祉学部、情報工学部、デザイン学部の3学部からなり、「人間尊重と福祉の増進」を建学の理念として平成5年に設立されました。教育研究の理念を「人間・社会・自然の関係性を重視する実学を創造し、地域に貢献する」ことに置き、この理念に基づく人材の育成をめざしています。



■保健福祉学部	■保健福祉学研究科	■情報工学部	■情報系工学研究科	■デザイン学部	■デザイン学研究科
看護学科	博士前期課程3専攻	情報通信工学科	博士前期課程1専攻	造形デザイン学科	修士課程2専攻
栄養学科	博士後期課程1専攻	情報システム工学科	博士後期課程1専攻	デザイン工学科	
保健福祉学科		人間情報工学科			
教員数 167名	学部学生数 1,633名	大学院生数 200名	※平成29年5月1日現在の人数		

機構長ご挨拶

地域共同研究機構（以下「本機構」）は、「知」の源泉である大学が、地域コミュニティの中核的存在として、地域貢献活動に係る全学的な取り組みを強化することを目的に、これまで独立していた地域貢献活動に関わるセンターを束ねる組織として平成17年度に発足致しました。平成27年度には、戦略的な地域連携を推進するために、地域連携推進センターを設置し、産学官連携推進センターおよび保健福祉推進センターとともに、地域連携活動を実施してまいりました。平成29年度には、地域連携活動を包括的かつ強力に進めるために、保健福祉推進センターを発展的に解消し、その活動を地域連携推進センターが担うように改組を行い、産学官連携推進センターとともに2センター体制といたしました。



本機構では、岡山県の地場産業の振興を目的とした課題発見・解決のためのイノベーションにつながる取り組みとして、教員の豊富な研究シーズや知識・技術をベースに、異分野複数教員の共同研究による全国的な競争資金及び学内特別資金を活用した実用化基盤研究「重点領域研究」や、教員とコーディネータが積極的に地域社会に出かけていく「アクティブ・ラボ（出前研究室）」等を推進しています。また、魅力ある安心な地域づくりに寄与することを目的に、県民の健康づくり、福祉増進や健康寿命延伸につながる取組みとして、産学官民協働の子育てカレッジや教員の研究シーズの展開するための研究会などを実施するとともに、教員が学生と共に地域に赴き、地域の真の課題の掘起しと解決に取り組んでいます。さらに、文部科学省「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」として、平成27年度に選定された「地域で学び地域で未来を拓く‘生き生きおかやま’人材育成事業」を代表校として推進しており、着実に実績を上げております。

以上のように、本学は、岡山の地（知）の拠点として地域社会と共に成長し、岡山県民の誇りとなる公立大学として日々努力を続けております。本機構長として私は、地域を志向し貢献する大学の機能強化を一層協力的に推進致します。

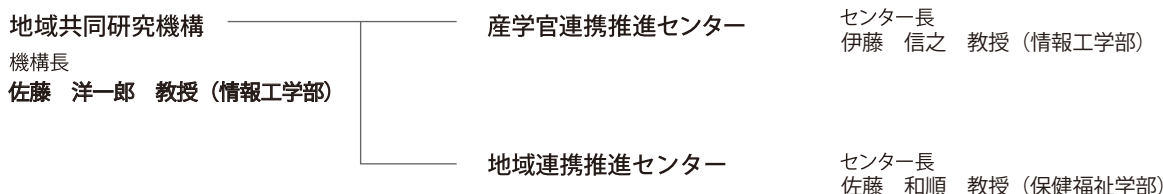
今後とも、地域の皆様方のご支援で協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

岡山県立大学 地域共同研究機構長 佐藤 洋一郎

組織

本学は平成19年4月に公立大学法人となり、自主的・自律的な大学運営を行い、地域社会の期待と信頼に応え、教員・研究とともに、機動的・効率的に地域貢献活動を行う体制が整備されました。

地域共同研究機構は、本学教員と学外の実務者・研究者の橋渡しとなり、研究面の情報発信や相談を行っています。同機構は、2センターで構成し、それぞれの機能を果たしながら研究と社会貢献のレベルアップに努め、地域の皆様のご期待に応えていきます。



産学官連携推進

●産学官連携推進センター

本学の技術シーズを積極的に情報公開し、産学官連携の窓口として、技術相談、研究展示会、共同研究、受託研究など以下の事業を展開しています。

事業内容

(1) 技術相談

産学官連携推進センターでは、地域の企業を中心とした様々な課題についてコーディネータがご相談に対応し、ニーズに沿った専門の教員の紹介など、課題解決について支援をさせていただきます。



技術相談

(2) アクティブ・ラボ（出前研究室）

教員とコーディネータが企業を訪問し、情報交換や技術相談を行います。

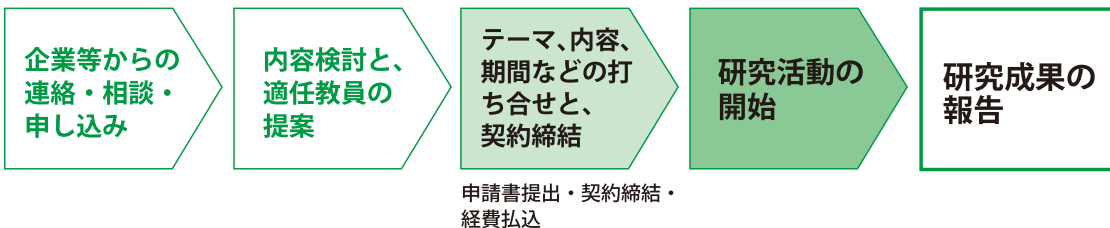


アクティブ・ラボ

(3) 共同研究／受託研究

- ・共同研究 企業と本学の教員が、共通の課題について共同で研究を行います。
- ・受託研究 本学の教員が、企業等から委託を受けて研究を行います。

共同研究・受託研究の流れ



(4) 競争的資金の獲得

産学官連携による競争的資金の獲得を支援します。

(5) 学外への研究シーズ発信・学内への企業ニーズの発信

産学官連携関連行事等に積極的に参画し、企業との積極的な情報交換や本学の研究シーズ等の紹介を積極的に行っています。

●県内の産学官連携組織との連携活動

多くの産学官連携組織が岡山県内で多彩な活動を行っており、本学もこれらの組織が実施する活動に積極的に関与しています。本学が関与する主な産学官連携の組織や活動は以下のとおりです。

岡山・産学官連携推進会議、ミクロものづくり岡山推進協議会、岡山県産業振興財団、山陽技術振興会、半導体ネットおかやま、解析シミュレーションネット OKAYAMA、メディカルテックおかやま、ハートフルビジネスおかやま、おかやまロボット研究会、おかやま生体信号研究会、吉備の国クラスター協議会、おかやま電池関連技術研究会、岡山リサーチパーク研究・展示発表会、しんきん合同ビジネス交流会、おかやま PRODUCE



県立研究機関協議会
研究交流発表会



半導体ネットおかやま



しんきんビジネス交流会



リサーチパーク研究・展示発表会

●地域連携推進センター

本学の基本方針の1つである「戦略的な地域貢献の取り組みの推進」を実現するために、包括協定を締結している総社市、笠岡市、備前市、真庭市を中心として、地域の実情にあった各種事業を展開しています。

【センターの理念】

- ・少子高齢化をはじめとする地域の諸課題について「教育」「研究」「地域貢献」の3つの側面から取り組み、学生及び教員が地域と一体になって新しい社会貢献を創生する
- ・学生が地域の様々な取り組みに参加する「地域で学ぶ新しい教育」を導入するとともに、取り組みにおいて本学の研究シーズなどを地域に還元する

【戦略的目標】

- 1) すべての世代が住み易く、活力・魅力のある地域づくり
- 2) 地域の特徴を活かした地場産業の創生・成長
- 3) 地域に必要とされる人材の育成・輩出

理念・戦略的目標を実現するために、自治体、地域の方々、地域企業、NPO等と協働し、本学産官学連携推進センターや大学教育開発センターの協力のもと、教員だけでなく学生も参加し、以下のような取り組みを進めています。

平成28年度実績

「おかやま健康応援プロジェクト」「勝山シェアハウスプロジェクト」「保健師と助産師の連携から相互に向上させる母子保健指導スキル」「勝山における地域資源を活かした持続可能な福祉住環境の構築」「生活構成材料の物性評価と生活の質(QOL)・快適性向上への適用」「ロボットを用いたプログラミング教育支援」



事業に取り組む様子

これまでの保健福祉推進センター事業を統合し、各種研究会活動・子育てカレッジ事業を通して地域の人々の健康づくりや福祉の増進にも積極的に関わっています。

各種研究会活動

地域看護学研究会 コミュニティ家族ケア研究会 岡山医療安全研究会 メンタルヘルス研究会
エンド・オブ・ライフ・ケア研究会 看護事例研究会 子ども福祉研究会

県大そうじゃ子育てカレッジ事業

親子交流広場「チュッピーひろば」 保育ステップアップ講座 親子で楽しむ音楽会



子育てカレッジ事業等の様子

研究成果の紹介

●OPUフォーラム

本学の研究の紹介と地域の方々との交流促進を目的に、毎年開学記念日の5月29日前後に開催します。最近の実施概要は以下のとおりです。

開催日	統一テーマ	展示件数 学内/学外	特別講演など
2009.5.29	感動の創造	62/21	「『劇的な暮らし・劇的な社会』をどう生きる」 劇団衛星 代表 蓮行氏
2010.5.28	暮らしのイノベーション	104/23	「未来の自動車と自動車社会」 日本自動車研究所 所長 小林敏雄氏
2011.5.27	躍動する地域づくり	92/18	シンポジウム 「躍動する地域づくりー大学はどう向き合い、何が出来るかー」
2012.5.29	もういっぺん	99/45	「松下幸之助の経営理念と松下政経塾」 公益財団法人松下政経塾 理事長/塾長 佐野尚見氏
2013.5.29	未来へのアクセス	112/26	「魔球, ガン治療, 自動車ーコンピュータが切り開く新次元ー」 (独)理化学研究所 情報基盤センター長 姫野龍太郎氏
2014.5.29	出会いをつくる	58/26	「バイオマス発電による地域戦略」 真庭市長 太田昇氏 「プロペラ事業から医療事業への展開」 ナカシマメディカル株式会社 中島義男氏
2015.5.29	場力・知力・環力 チリキ・ガリキ 22歳のチカラ	124/31	「地域との結束力で目指す頂点」 岡山シーガルス監督 河本昭義氏
2016.5.27	健康と豊かな暮らし	132/17	「拡がる機能性食品の世界」 東京農業大学教授/東京大学名誉教授 清水誠氏
2017.5.29	知域をつなぐ。未来を動かす。	139/26	「知域をつなぐ・未来を動かすー地域と連携したIoTによる街づくりー」 信州大学 総合情報センター教授 不破泰氏



特別講演 1



特別講演 2



展示風景

●共同研究・受託研究の成果紹介

地域の企業や団体・自治体等のニーズと本学シーズをマッチングさせた共同研究・受託研究の事例です。



果樹パッケージの共同研究



弁当の共同研究



老人施設向けうどんの共同開発

具体的な制作物



岡山県産青パパイヤを使ったレシピ



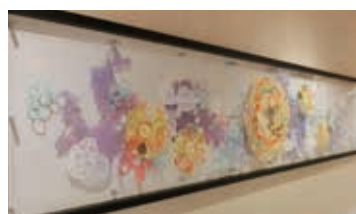
ミュージアムグッズの開発



医療機器の開発



イオンモール岡山 Arts haremachi

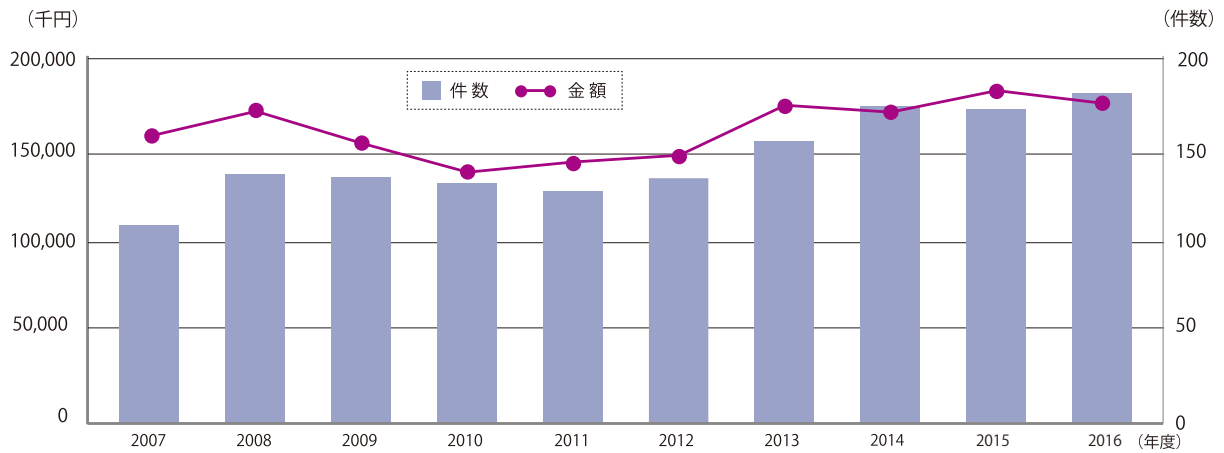


観光資源の開発

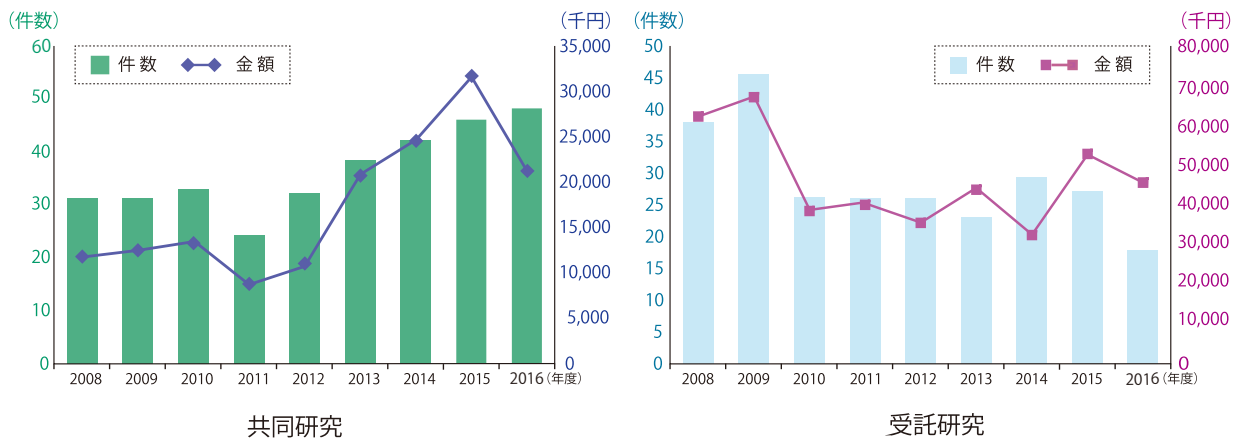
研究支援・外部資金獲得

本学では、共同研究、受託研究、科学研究費助成事業など、その他外部資金等を得て研究を行っています。

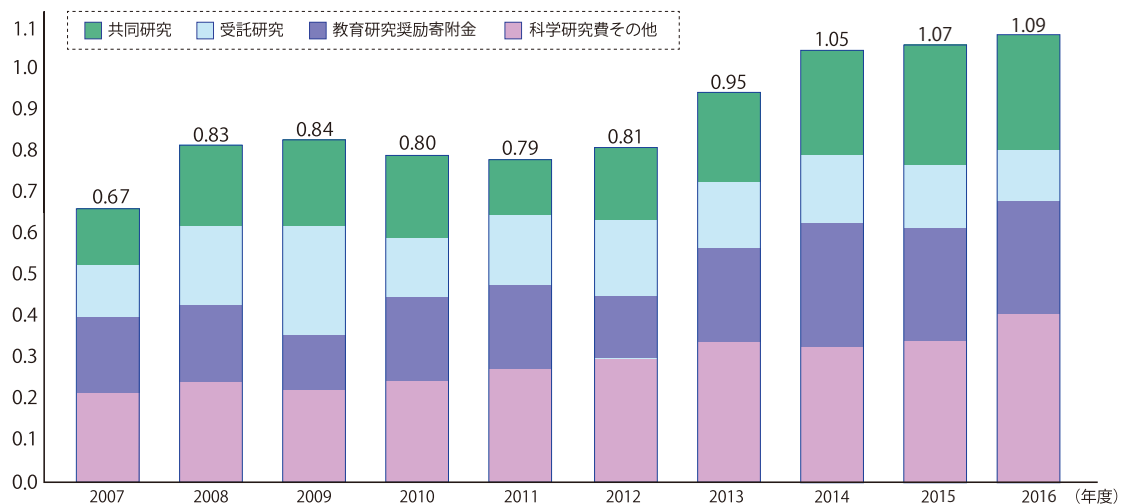
●外部資金の獲得状況 科学研究費助成事業、共同研究、受託研究、その他の外部資金の獲得推移



●共同研究・受託研究などの実績



●教員一人あたりの共同研究・受託研究などの件数推移



重点領域研究

本学では平成 19 年度から、研究と社会貢献活動のレベルアップを目指した異分野複数教員の連携による「領域・研究プロジェクト」活動を推進してきました。平成 29 年度から「重点領域研究」と名称を改め本学として設定した「健康・福祉」「地域・環境」「モノ・コトづくり」の 3 重点領域の下に次の 6 研究を推進しています。

領域	研究組織「今年度の研究課題名」	メンバー (○:代表者)
福祉・健康	<p>■米粉の幅広い応用に関する研究 「米粉を利用した加工品の基礎的および応用的研究」</p>	 山下広美、岸本妙子、久保田恵、山本登志子、中島伸佳、新田陽子、中西俊介、田淵真愉美、井上里加子、我如古菜月 ○伊東秀之
	<p>■加齢による生理機能低下予防を目指した機能性食品の開発 「加齢に伴う骨格筋の萎縮および生活習慣病の発症を予防する機能性食品に関する研究」</p>	 川上貴代、入江康至、綾部誠也、吉村征浩 ○山下広美
モノ・コトづくり	<p>■デジタルエンジニアリング ものづくりを支援する数値解析法に関する研究</p>	 末岡浩治、佐藤洋一郎、福田忠生、山内 仁、小武内清貴、瀬島吉裕 ○尾崎公一
	<p>■身体的コミュニケーション技術 身体的引き込み技術を応用したオラリティコミュニケーションシステムの研究開発</p>	 佐藤洋一郎、石井裕、瀬島吉裕、西田麻希子、高林範子、小川浩喜 (インタロボット、コアテック)、Irimi Giannopulu (Bond 大学) ○渡辺富夫
モノ・コトづくり 地域・健康・環境	<p>■QOLの向上に向けた産学官連携 生活の質の向上を鑑みた移動・歩行支援策の開発・改良と効果検証</p>	 迫 明仁、尾崎公一、佐藤洋一郎、綾部誠也、大山剛史、齋藤誠二、久保田恵、井上里加子、田内雅規、中村孝文、高戸仁郎 ○犬飼義秀
	<p>■MoDD lab. 地域活性化に資する産学共同研究の促進に関する調査研究</p>	 山下明美、高戸仁郎、山本登志子、アンソニー・ブルネリ、三原鉄平、市川正美、上田篤嗣 ○村木克爾

看護学科

教員名	職名	専門分野	研究内容（主な研究）
沖本 克子	教授	小児看護学	子どもの医療上の自己決定に関する研究 糖尿病の子どもの療育支援に関する研究
高橋 徹	教授	成人看護学	急性期の患者ケアに関する研究
山口三重子	教授	基礎看護学	看護ケアに関連する基礎理論に関する研究 道徳および看護倫理に関する研究
荻野 哲也	教授	基礎看護学	看護実践における生体の変化・応答の解析 活性酸素と病態
住吉 和子	教授	成人看護学	糖尿病看護に関する研究 患者さんを元気にする相談技術の研究
高橋 幸子	教授	英語教育学 応用言語学	母語以外の言語を使ったコミュニケーションに関する研究
二宮 一枝	特任教授	地域看護学 保健医療行政学	ヘルスプロモーションの理念に基づくまちづくりに関する研究 保健師のキャリア形成に関する研究
岡崎 愉加	准教授	助産学 母性看護学	思春期の健康支援・子育て支援、家庭における性教育に関する研究 養護教諭と看護職の連携に関する研究 助産技術、助産学・母性看護学教育に関する研究
實金 栄	准教授	老年看護学	高齢者ケアに関する研究
名越 恵美	准教授	成人看護学	がん看護、終末期看護、急変時対応に関する研究 職業的アイデンティティに関する研究
井上 幸子	准教授	精神看護学	精神疾患や発達障害をもつ人とその家族の支援に関する研究 子どもや労働者のこころの健康に関する研究
池田 理恵	准教授	母性看護学 助産学	乳児と母親の睡眠・環境の調整と育児支援システムの構築 産後うつ・母乳育児への支援、助産学のエビデンス探求
佐々木純子	准教授	地域看護学 在宅看護学	訪問看護ステーションの管理・運営に関する研究 在宅ケアに関する研究
佐々木新介	准教授	基礎看護学	看護援助・看護技術の科学的根拠に関する研究 生体情報を可視化する計測方法の開発、新しい看護援助用具の開発
佐藤 美恵	准教授	基礎看護学	看護基礎教育に関する研究
網野 裕子	助教	小児看護学	小児看護に関する研究、発達障害に関する研究
高林 範子	助教	基礎看護学	看護技術の科学的検討・コミュニケーションに関する研究
犬飼 智子	助教	成人看護学	脳神経疾患患者・家族への看護支援に関する研究 転倒予防に関する研究
浅井 美穂	助教	成人看護学	看護継続教育に関する研究、慢性看護に関する研究
井上かおり	助教	老年・成人看護学	老年看護に関する研究
山形真由美	助手	在宅看護論	訪問看護に関する研究

栄養学科

教員名	職名	専門分野	研究内容（主な研究）
伊東 秀之	教授	食品化学 天然物化学	食品素材に含まれる機能性成分の単離および化学構造研究 機能性食品成分の分析法の開発
川上 貴代	教授	栄養教育 臨床栄養学	疾患時の栄養療法と子どもの食育や青年期の食生活に関する研究
岸本 妙子	教授	食文化学・資源生物学 食生活論・消費者論	食資源の地産地消と食文化に関する研究、食生活分野における消費者（生活者）教育、及び食における異文化理解とくにハラール食の普及に関する研究
山本登志子	教授	生化学 細胞組織学	脂質メディエーター合成系をターゲットとした食品機能性の探索 病態モデル細胞・動物を用いた食品機能性の解析
入江 康至	教授	薬理学	伸展培養刺激モデルを利用した慢性腎疾患CKDモデルの研究、新規癌抑制因子Amidaの機能解析、蛋白質ニトロ化修飾の調節機構
久保田 恵	教授	公衆栄養学 給食経営管理	骨粗鬆症に関する研究、特定給食施設における栄養改善のための食環境整備と食育に関する研究
山下 広美	教授	食品栄養学 食品科学	脂肪合成・分解の制御と肥満及び生活習慣病発症との関連に関する研究 抗老化に寄与する機能性成分に関する研究、酢酸の生理機能
高橋 吉孝	教授	病態栄養学 応用薬理学	アラキドン酸代謝酵素とその生成物の各種病態における役割の解明 ならびにそれらをターゲットとした各種疾患予防・治療法の開発
川上 祐生	准教授	食品生化学 分子生物学	食品成分の作用機構と生活習慣病への応用に向けた研究 アラキドン酸カスケードに関する分子生物学的研究
田淵真愉美	准教授	給食経営管理 臨床栄養学	特定給食施設における食材料管理と生産・品質管理の向上に関する研究、非アルコール性脂肪性肝疾患の栄養療法に関する研究
新田 陽子	准教授	調理科学 生物高分子科学	食品の食味・嗜好性に調理が及ぼす影響についてのレオロジー的研究 ビタミンB6脱炭酸酵素の構造と機能との関係解明
平松 智子	准教授	臨床栄養学 臨床栄養管理・教育	生活習慣病における栄養食事療法に関する研究
田中 晃一	准教授	食品微生物学 応用微生物学 分子生物学	新たな特性や機能性を有する発酵食品を製造するための微生物の探索・育種開発 バイオマスエネルギーの製造を効率化するための微生物の探索・育種開発
中島 伸佳	准教授	応用微生物学 酵素利用学	酵素バイオテクノロジーによる有用機能物質の合成と変換、機能解析 並びに資源循環型社会の構築に関する研究

教員名	職名	専門分野	研究内容（主な研究）
我如古菜月	助教	食品化学 調理科学	米粉の風味、成分および調理特性に関する研究
吉村 征浩	助教	脂質生化学 食品機能学	スフィンコ脂質代謝酵素の機能に関する発生生物学的、脂質生化学的研究、機能性食品成分の作用機序に関する研究、短鎖脂肪酸が及ぼす生理作用の機序に関する研究
井上里加子	助教	臨床栄養学 公衆栄養学 応用栄養学	食品による腸内細菌叢への影響に関する研究、地域における健康増進と食育推進に関する研究、ヘム合成系酵素欠損症における分子異常と発症との関連性に関する研究
小川 亜紀	助教	基礎栄養学 応用栄養学	指標アミノ酸酸化法によるたんぱく質代謝測定に関する研究

保健福祉学科

教員名	職名	専門分野	研究内容（主な研究）
近藤 理恵	教授	社会学 社会福祉学	子どもの貧困、ひとり親家族、子ども虐待、DV、里親、養子縁組、いじめに関する日仏韓国比較研究、教育行政と福祉行政の連携に関する研究
佐藤 和順	教授	学校教育学 幼児教育	保育者のワーク・ライフ・バランスに関する研究 学校における再生産論
吉永 早苗	教授	幼児教育 音楽教育	子どもの感性を育む音環境に関する研究 子どもの音楽的発達に関する研究、幼児期の音感受教育
井村 圭壯	教授	社会福祉事業史 社会福祉原論	地域を基盤とした社会福祉事業史、社会福祉理論、福祉教育、企業・地域への酒害啓発事業
谷口 敏代	教授	介護福祉学	保健福祉施設従事者に対するワーク・エンゲイジメントに関する研究 介護福祉教育方法に関する研究
村社 卓	教授	社会福祉学 ソーシャルワーク論	高齢者の孤立予防に関わるソーシャルワークの研究 知的障害者の就労支援に関する研究
中村 光	教授	言語聴覚障害学 神経心理学	神経学的コミュニケーション障害（失語症、高次脳機能障害、認知症）の評価と介入に関する研究
中村 孝文	教授	福祉人間工学 運動感覚生理学	高齢者や障害者の行動支援システム開発評価 運動感覚機能の解析評価と福祉器機開発への応用
坂野 純子	教授	精神保健 保健福祉	ストレス対処力SOCの形成基盤に関する研究 社会関係資源と健康に関する研究
桐野 匡史	准教授	保健福祉学	家族介護者のソーシャル・サポート・システムに関する研究 家族介護者の社会的孤立と家族支援に関する研究
京林由季子	准教授	特別支援教育	知的障害者の生涯発達支援に関する研究 保育者の養成に関する研究
竹本与志人	准教授	医療福祉 精神保健福祉	認知症の早期発見・早期受診に関する研究、認知症者の経済支援に対する介護支援専門員の能力開発に関する研究
佐藤ゆかり	准教授	老年科学 高齢者ケア	在宅高齢者の自立支援、認知症高齢者・家族支援に関する研究 保健福祉専門職のキャリアアップ支援に関する研究
池田 隆英	准教授	人間形成、ストレス、 社会調査	教育学と社会学に基づいた保育、教育、療育の研究 保育者の職務、保護者の育児、子どもの育ちについての研究
柏 まり	准教授	幼児教育、乳児保育 子育て支援	保育施設を拠点とした父親の育児参画支援に関する研究 就学前教育及び保育カリキュラムに関する研究
藤井 保人	准教授	老人保健 産業保健	要介護高齢者及び介護者の健康管理に関する研究 従業員のメンタルと身体的健康、労働災害に関する研究
中野菜穂子	准教授	子ども家庭福祉	保育士の家族支援機能に関する研究 地域子育て支援の実践と子育てネットワークに関する研究
新山 順子	准教授	舞踊教育	子どもの身体表現活動の支援方法に関する研究 ダンス・カリキュラムに関する研究
樂木 章子	准教授	グループ・ダイナミクス	対等な「地域一大学」共同研究による高齢者福祉の課題発見 産むことと育てることの分離可能性に関するアクションリサーチ
原野かおり	准教授	介護福祉	高齢者の排泄自立に関する研究 介護労働者の仕事継続意向に関する研究
趙 敏廷	准教授	介護福祉	介護福祉に関する国際比較 介護の専門職に関する研究
樟本 千里	講師	教育心理学	幼児・児童の社会性の発達に関する研究 幼児のコミュニケーション（ことば）の発達
周防美智子	講師	子ども家庭福祉、児童精神保健 スクールソーシャルワーク	子どもの問題行動と抑うつに関する研究、 スクールソーシャルワークに関する研究
澤田 陽一	助教	実験心理学 認知神経科学	視・聴・触覚における知覚・認知機能に関する研究 高次脳機能障害者の認知機能に関する研究
松田 実樹	助教	介護福祉	重症心身障害児(者)の療育に関する研究 在宅障害者の生活支援に関する研究
井上 祐介	助教	医療福祉マネジメント	地域高齢者の健康の社会的決定要因に関する研究（介護予防政策）、医療の質の評価に関する研究、韓国における公共医療制度・政策に関する研究

情報通信工学科

教員名	職名	専門分野	研究内容(主な研究)
伊藤 信之	教授	アナログ集積回路 デバイスモデリング	CMOSを用いた高周波アナログ集積回路(LNA、VCO、Mixer、PA等)の研究、集積回路に適した高周波CMOSデバイスのモデリングの研究
末岡 浩治	教授	半導体 分子シミュレーション	集積回路用半導体基板の開発に関する基礎研究、分子シミュレーションによる新機能材料の開発、表面・界面・格子欠陥の物性解明と制御
徳田 安紀	教授	量子エレクトロニクス 半導体、光物性	半導体デバイスの高機能化と新機能化(レーザダイオード、光多重安定素子など)新奇な物理現象の探索と応用(超格子、メタマテリアル、プラズモニクスなど)
岩橋 直人	教授	人工知能・機械学習	ロボットによるコミュニケーション能力の学習 ヒューマン・ロボット・インタラクション
杉村 藍	教授	英文学・英語教育	シャーロット・ブロンテを中心とした19世紀イギリス小説 Webを用いた英語教育、Web英語教授法
金川 明弘	教授	ソフト・コンピューティング 統計科学	アルゴリズムの解析と設計、GA・ニューラルネットワークの最適化 問題・判別問題への適用、教育工学への情報論的接近
稲井 寛	教授	通信・ネットワーク工学	通信トラフィックの制御、情報ネットワーク及び通信機器の設計 インターネットに関する研究、ネットワークを利用した分散処理
大久保賢祐	教授	マイクロ波・ミリ波工学	メタマテリアル(負の屈折率を有する人工媒質)を用いたマイクロ 波機能素子、フェライトを含むマイクロ波回路
榊原 勝己	教授	通信・ネットワーク工学	通信路での情報誤りを制御する手法の開発と評価 複数ユーザで通信路を共有する手法の開発と評価
小野 孝男	准教授	アルゴリズム	近似アルゴリズムの設計と解析、発見的アルゴリズム
森下 賢幸	准教授	集積回路工学	動的再構成可能なデジタルプロセッサの構成方法の研究 動的再構成可能なプロセッサ向けコンパイラの研究
坂本 豊和	准教授	屈折率分布光学 システム工学	屈折率分布型レンズの結像理論と光デバイスへの応用 非線形光学系の双安定とカオス、2次元および3次元パッキング問題
若林 秀昭	准教授	電磁界理論 アンテナ工学	電磁波散乱・回折問題の解析のための理論と算法に関する基礎的研究 周期構造や人工媒質による光・電磁波現象の解明と応用に関する研究
福嶋 丈浩	准教授	応用光学 量子光学	2次元微小共振器半導体レーザに関する研究 半導体レーザのカオス現象に関する研究
國島 丈生	准教授	ウェブ情報学	構造化文書やWebを支える技術(XML、Webアプリケーション、Web アクセシビリティ、電子書籍、文字コード、フォントなど)、ソフト ウェアの保守運用(リファクタリングなど)
岸原 充佳	准教授	マイクロ波・ミリ波工学	各種マイクロ波・ミリ波受動回路素子の構成法 電磁波回路の解析及び最適化設計
坂口浩一郎	助教	応用物理学一般 メタマテリアル	音響メタマテリアルに関する研究
滝本 裕則	助教	画像・信号処理	視知覚特性に基づく画像処理技術に関する研究 福祉に関連する画像・生体信号処理システムの開発
高林 健人	助教	通信・ネットワーク工学	IoT・M2Mにおける高信頼無線通信システムに関する研究
小椋 清孝	助教	集積回路工学	メディアプロセッサ向けの動的再構成可能な信号処理回路に関する 研究、メディア処理へのFPGAの応用に関する研究
荒井 剛	助教	通信・ネットワーク工学	移動体デジタル通信の理論および方式に関する研究

情報システム
工学科

教員名	職名	専門分野	研究内容(主な研究)
尾崎 公一	教授	材料力学 熱工学	多孔質材料の熱的・機械的特性に関する研究 材料成形プロセスに関する研究
忻 欣	教授	ロボット工学 制御工学	劣駆動ロボットシステムの設計・解析、複雑システムの制御・解析 電力システムの解析、非線形システムの制御
有本 和民	教授	組み込みシステムおよび インターフェース	センサとクラウドを結合させる極低電力組み込みシステムと省電力 ネットワークに関する研究、ノーマリアフコンピューティング技術
渡辺 富夫	教授	ヒューマンインタフェース	身体的コミュニケーション技術 人を引き込む身体性メディア場の生成・制御技術
中川 二彦	教授	環境エネルギー工学	新エネルギー導入と省エネルギーを複合させたスマートコミュニティ構築 に関する研究、エネルギー変換と利用の高効率化によるエネルギー創出技術
磯崎 秀樹	教授	自然言語処理、 とくに情報抽出や機械翻訳	語順が大きく変わる日英などの統計的機械翻訳とその自動評価法 情報抽出・検索技術に基づく質問応答・可視化・読解支援
菊井玄一郎	教授	日本語情報処理、人工知 公共データ処理	大量の文書に対する検索、整理、可視化、これらを利用した マーケティング支援等、公共データの可視化・活用に関する研究
小松 弘明	教授	代数学	微分の代数的理論、環の構造
但馬 康宏	准教授	人工知能 理論計算機科学	機械学習、テキストマイニング、ゲームの思考アルゴリズムと ゲーミフィケーションの社会への活用
三谷 健一	准教授	関数解析学	バナッハ空間の幾何学的構造及びノルム不等式に関する研究
石井 裕	准教授	ヒューマンインタフェース	アバタメディア、ヒューマンエージェントインタラクション(HAI) ネットワークコミュニケーションに関する研究

教員名	職名	専門分野	研究内容（主な研究）
徳永 義孝	准教授	電力工学	変圧器、風力発電機、超伝導機器など電力設備の系統連係時の電力品質解析に関する研究
市川 正美	准教授	非定常振動	工学的梁理論に関する研究 振動応答に関する高精度数値計算法の研究
山崎 大河	准教授	生体工学	生体やロボットの運動制御に関する研究、人体の神経・筋・骨格系モデリングやその動作メカニズムに関する研究、人間の運動解析
横川 智教	准教授	ソフトウェア工学	モデル検査を用いたソフトウェアシステムの自動検証 Webアプリケーションのモデル化と解析
福田 忠生	准教授	材料加工学、計算力学	組織制御による各種材料の強度向上に関する研究 分子シミュレーションによる材料特性評価に関する研究
天寄 聡介	助教	ソフトウェア工学	工数見積り手法に関する研究 ソフトウェアの品質予測に関する研究
小武内清貴	助教	複合材料、有限要素法、振動・騒音、摩擦	炭素繊維熱可塑複合材料の強度に関する研究、炭素繊維複合材料のリサイクル・リユースに関する研究、複合材料を用いた車輪用摩擦材の研究開発
泉 晋作	助教	制御工学	群ロボットシステムの協調制御に関する研究
芝 世式	助教	燃焼工学、熱流体計算、計算機科学	基礎的な化学反応計算から複雑な熱流体計算を用いて、基礎的な物理モデル作成から燃焼機関等の実用機能のシミュレーションまでを行っている

人間情報工学科

教員名	職名	専門分野	研究内容（主な研究）
高戸 仁郎	教授	応用健康科学 アダプテッド・スポーツ	高齢者の介護予防に関する研究 視覚障害者のモビリティに関する研究
犬飼 義秀	教授	地域スポーツシステム学 高齢者の健康と運動	地域におけるスポーツシステムの形成に関する研究 高齢者の健康支援策の展開及び実践に関する研究
穂苺 真樹	教授	計測工学 スポーツ工学	スポーツフォームの運動計測とスキルの定量的評価に関する研究 ホームセキュリティシステムに関する研究
春木 直人	教授	伝熱工学	環境に優しい効率的熱エネルギー輸送技術に関する研究 快適空間を実現する潜熱蓄熱システム開発
迫 明仁	教授	認知心理学 教育工学	認知過程の診断理論に関する研究 教育方法のICT活用に関する研究
佐藤洋一郎	教授	情報工学 画像工学	組み込みシステムの高速度・低消費電力化 画像認識の高信頼化・低消費電力化
濱田 泰一	教授	脳科学、認知神経科学 心理物理学	ヒトの体性感覚情報処理システム 注意生成のメカニズム
井上 貴浩	准教授	バイオメカトロニクス ロボティクス	バイオメカニクスを規範とした制御手法の探究 ヒトの滑らかな運動を再現できるロボットの開発と制御
大田慎一郎	准教授	機械工学・医工学 人間工学	快適性向上を目的とした自動車用シートに関する研究 人体の動的特性を考慮した力学モデルに関する研究
綾部 誠也	准教授	運動生理学、運動疫学 サッカー	運動処方に関する研究、運動時のエネルギー代謝に関する研究、日常生活活動の定量法に関する研究、スポーツパフォーマンスに関する研究
齋藤 誠二	准教授	人間工学・運動生理学	靴底の摩擦に関する研究、快適な履物(靴・靴下)および高齢者の転倒予防を目的とした履物(靴・スリッパ)に関する研究
柳原 衛	准教授	神経解剖学、組織学 解剖学	神経トレーサーを用いた神経伝導路の解析 脳幹神経活動の免疫組織化学的解析
山内 仁	准教授	画像工学	画像情報からの物体・動作の認識に関する研究 画像データ処理に関する研究
大山 剛史	助教	運動・感覚解析	利き手による認知・運動の違いに関する研究 左右の腕の特性を生かした器具類やインタフェースの開発
島崎 康弘	助教	環境熱工学	人体温熱快適性に関する研究 素材熱物性の計測、温熱環境設計
瀬島 吉裕	助教	福祉工学 感性工学	視線計測・評価技術に関する研究開発 感性的なコミュニケーションデザインに関する研究開発

デザイン工学科

教員名	職名	専門分野	研究内容(主な研究)
森下 眞行	教授	プロダクトデザイン	ユニバーサルデザイン、エコロジーデザインなど社会領域分野のデザインおよびマネジメントの研究
村木 克爾	教授	プロダクトデザイン	プロダクト製品化に関する研究 商品化計画、戦略、プロダクトデザインマネジメント
岩本 弘光	教授	建築デザイン	建築意匠、建築計画、架構と建築空間の研究 サステイナブルデザイン、ジェフリー・パワの研究
福濱 嘉宏	教授	建築デザイン	建築計画(構法計画)、建築史(日本建築史)、空間資源の利活用
金丸 敏彦	教授	セラミックCAD	プロダクトデザイン分野におけるCAD活用
小野 英志	教授	グラフィックデザイン 情報デザイン	タイポグラフィ、エディトリアルデザイン、 インフォメーショングラフィックス
津田 勢太	准教授	建築構造デザイン	可変機構を有する空間構造に関する研究
西川 博美	准教授	建築・都市デザイン	建築設計、アジア都市史研究(台湾)
河合 大介	准教授	美学、美術史	作品解釈に関する分析美学的研究 日本およびアメリカにおける戦後美術史
中西 勝彦	准教授	環境デザイン	福祉のまちづくりに関する研究 ユニバーサルデザインおよびその評価方法に関する研究
三原 鉄平	准教授	プロダクトデザイン 家具デザイン	地域企業のデザインに関する研究 デザイン評価に関する研究
益岡 了	准教授	ユーザインタフェースデザイン	人に優しい情報機器の操作系の実現を目指した、 人の認知機構に親和したユーザインタフェースのデザイン研究・開発
ブルネリ・ アンソニー	准教授	英語教育 CALL	CALLを利用した大学レベルでの英語教育
朴 貞淑	講師	環境デザイン	持続可能な高齢者の福祉住環境及びユニバーサルデザイン
尾崎 洋	講師	インタラクションデザイン	インタラクションデザインに関する研究 地図を用いた地域文化のWeb発信に関する研究
林 秀紀	助教	プロダクトデザイン	企業の製品開発におけるデザインの役割とその応用、デザイン戦略
畠 和宏	助教	建築デザイン	医療・福祉分野を中心とした建築計画・建築設計
上田 篤嗣	助教	ユニバーサルデザイン グラフィックデザイン	ユニバーサルデザインに関する研究 コミュニケーションデザインに関する研究
中原 嘉之	助手	モデル制作	ユーザビリティ評価可能なデザインモデル制作技法の研究

造形デザイン
学科

教員名	職名	専門分野	研究内容(主な研究)
難波久美子	教授	テキスタイルデザイン	天然素材による染織 地域・文化と染織に関わる研究
吉原 直彦	教授	グラフィックデザイン デザイン論	日本デザイン論 デザインの発想研究
山下 明美	教授	色彩、視覚デザイン	色彩デザイン ビジュアルコミュニケーションと絵本に関する研究
助川たかね	教授	マーケティング戦略 都市計画・デザイン	クリエイティブ産業のビジネス戦略 創造性を核とした産業・施設を利用した都市計画・デザイン
樋笠 勝士	教授	哲学、美学、芸術学	美と善の関係に関する哲学的研究 美の哲学、感性と芸術に関する研究
柴田 奈美	教授	近現代俳句・俳論の研究 言語表現とビジュアルの融合の研究	正岡子規を中心とした近現代俳人及びその作品・俳論の研究
嘉数 彰彦	教授	デジタルコンテンツ 映像表現	ICT(情報コミュニケーション技術)におけるコンテンツ活用
久保田厚子	教授	陶磁器デザイン	青白磁制作デッサン、日本洋食器史、陶磁器デザイン
野宮 謙吾	教授	グラフィックデザイン	シンボルマーク・ロゴタイプを中心としたグラフィックシンボル及び VIの研究、書体のイメージに関する研究
中西 俊介	准教授	グラフィックデザイン メディアデザイン	デザインマネジメントによる地域活性化モデルの研究 学習教材におけるマンガ・イラストの活用法
真世土マウ	准教授	陶磁器デザイン	古代中南米土器における研究
関崎 哲	准教授	美術(絵画・版画制作)	絵画・版画表現に関する研究 造形活動をともなった美術鑑賞教育の研究
南川 茂樹	准教授	遊具デザイン 家具デザイン	木材を中心としたクラフトデザイン 針葉樹の有効活用に繋がる家具デザイン
北山由紀雄	准教授	写真デザイン 写真史	写真作品の制作及び展示・活用方法の研究 デジタル技術を活用した写真作品提示方法の研究
島田 清徳	准教授	繊維造形 テキスタイルデザイン	異領域とのコラボレーションによる空間演出 テキスタイルによるアートとデザイン
齋藤美絵子	准教授	映像デザイン コミュニケーションデザイン	公共空間における映像メディアの活用 映像及びウェブ技術を用いたコミュニケーションデザイン
西田麻希子	准教授	グラフィックデザイン	ビジュアルコミュニケーションデザイン グラフィックデザインにおけるユーモア表現の研究
山下 万吉	講師	映像デザイン Web デザイン	Web表現と情報のデザイン 映像デザインを用いた地域活性化
風早 由佳	講師	アメリカ文学 早期英語教育	アメリカ詩における音と視覚効果の研究、英米児童文学の詩と挿絵の 研究、早期英語教育におけるカリキュラム教材開発
作元 朋子	講師	セラミックデザイン	陶磁器の造形 セラミックデザイン
石 王美	助教	Webデザイン インタラクションデザイン	アプリケーションソフトの企画や画面設計及びWebデザイン
岡本 汐加	助教	テキスタイルデザイン	空間に関するテキスタイルデザイン

地域共同研究機構 客員教授

教員名	専門分野	プロフィール
高杉 康成	事業コンセプト 新規事業・新製品開発	神戸大学大学院(経営学研究科)修了。コンセプト・シナジー(株)代表取締役。中小企業診断士。新規事業・新商品プランナー。(株)キーエンスにおいて数多く新商品プロジェクトリーダーを経験。事業コンセプトの立案、BtoBマーケティングが専門。
青山 敏明	栄養生理学 油脂化学	大東カカオ(株)執行役員研究開発部長。徳島大学(医)栄養学科を卒業、米国留学後、日清オイリオグループ(株)に入社し、油脂の栄養学的研究に従事。研究所長を経て同社執行役員となる。日本栄養・食糧学会監事など、食品関連学会役員を務める。農学博士。
筒井 孝子	社会福祉	兵庫県立大学大学院教授。国立保健医療科学院統括研究官。国立公衆衛生研究所研究員、STAKES(フィンランド国立社会福祉研究所)研究員を歴任。高齢者介護福祉等の研究で、吉村賞、川井記念賞、安田火災記念財団賞を受賞。
小山 嘉紀	経営戦略	両備ホールディングス(株)常務取締役、(株)両備ヘルシーケア常務取締役。両備グループの経営全体に関わり、最近では同グループの新事業の介護福祉事業を強力に推進している。
長崎 信行	地域振興	(株)長崎鉄工所の代表取締役会長、(株)ラインズオカヤマ代表取締役会長。地域のリーダー的存在で、備前商工会議所名誉会頭、岡山県新規需要米生麺協同組合代表理事、(公財)瀬戸法人会会長、備前交通安全協会会長などを務める。
太田 貞司	介護福祉	京都女子大学家政学部教授。福祉事務所、病院、保健所などでの在宅ケア実務の経験が長く、国の認定介護福祉士(仮称)の在り方に関する検討会の委員長、認定介護福祉士認証・認定機構副理事長。日本介護福祉学会会長。
中村 浩三	材料工学	(株)コマツ主任研究員。コマツ電子金属(株)技監、(株)SUMCO専任部長を歴任。鉄鋼材料および半導体材料をはじめとする材料の研究開発が専門。2004年日本結晶成長学会最優秀論文賞受賞。理学博士。
尾原 博明	地域振興	東海岡山県人会会長。富士通(株)本社システム部、営業部、統括部で勤務の後、(株)富士通中部システムズ代表取締役社長をつとめる。おかやま晴れの国大使、おかやま観光大使、企業誘致アドバイザー、愛知ふるさと大使など、岡山県・愛知県に深い関わりがある。
小林 東夫	食品・バイオ	就実大学・就実短期大学企画監。岡山大学大学院(工学研究科)修了。岡山県入庁後、商品の消費性能評価、食品加工、バイオ技術等の研究に従事。また、産学連携担当として、食品・バイオ・資源循環・環境技術等のコーディネートを行う。
兒玉由美子	環境造形	筑波大学大学院芸術研究科修了。LED・可視光通信・太陽光発電電池など、最先端化学技術の芸術デザインへの応用をテーマに研究を行う。
西山 和成	知的財産	(一社)発明推進協会産学連携知的財産アドバイザー。川崎医科大学を幹事校とする吉備地域産学官連携ネットワークの採択により、知的財産に関する助言・支援を行う。
小川 浩基	サービスロボット	インタロペット(株)代表取締役。起業家、機械設計者。京都大学工学部機械工学科卒業後、トヨタ自動車(株)、コアテック(株)において部品・機械設計、IT事業を担当。現在、サービスロボットの活用支援、試作開発、商品開発を行う。博士(工学)。本学非常勤講師。

地域共同研究機構 客員准教授

教員名	専門分野	プロフィール
宇佐美典也	産業政策	経済産業省で国家プロジェクトの企画・運営等に携わったのちに2012年9月同省を退職。2014年4月に(株)Absolute Global Assetsを創業し、メガソーラー開発やバイオマス燃料の輸入・販売を展開している。
藤井 智晴	地域政策	NPOエリア・イノベーション代表。大学や自治体の連携コーディネートの経験を有し、地域連携活動における教育や人材育成等が得意。現在、総社市市民提案型事業審議会委員、高梁市まちづくり事業審査検討委員会委員を務める。

お問い合わせ窓口

- ・地域の課題を掘り起こす方法を探している
- ・地域の課題を解決する方法を探している
- ・地域に関する大学の教育や研究の成果を知りたい
- ・地域の課題解決に関する相談をしたい

地域連携推進センター

E-Mail: rcr-sec@ad.oka-pu.ac.jp
TEL: 0866-94-2207 / FAX: 0866-94-2206

- ・共同研究・受託研究・教育研究奨励
寄附金などの各種契約手続き
- ・公開講座などの情報について
- ・特許など知的財産の取得移転など

事務局企画広報室

E-Mail: kenkyu@ad.oka-pu.ac.jp
TEL: 0866-94-9116 / FAX: 0866-94-9105

●産学官連携に関する相談窓口

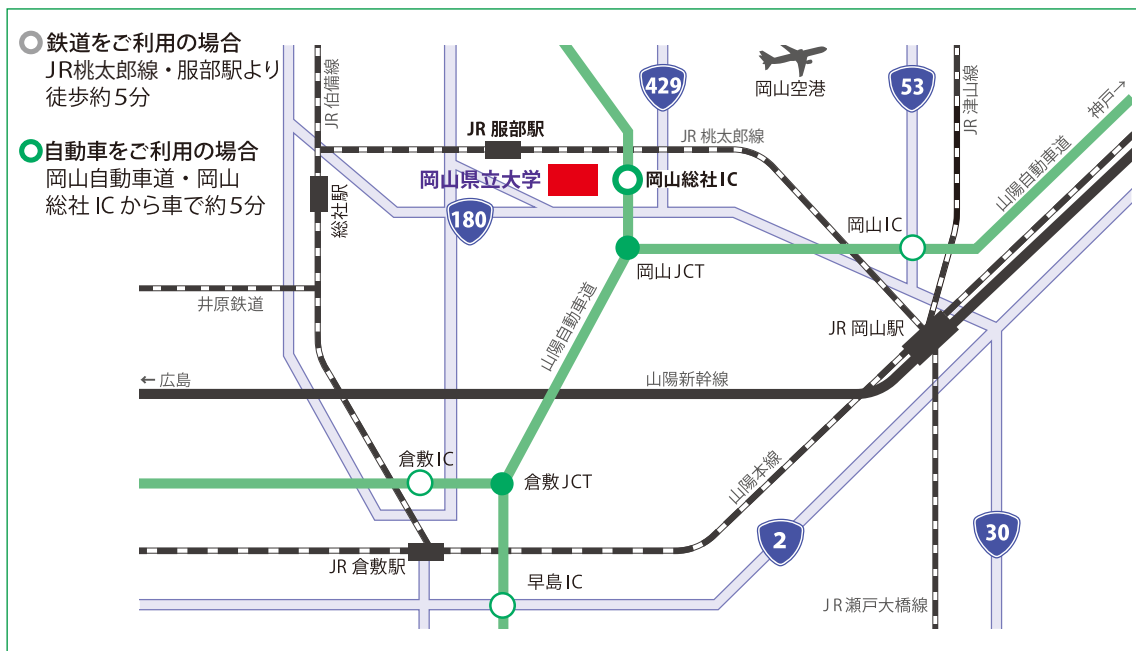
地域の皆様と大学をつなぐ窓口です。企業や各種団体からのご相談を受け付けています。
コーディネータまでお気軽にご相談ください。

- ・共同・受託研究について相談したい
- ・技術指導・講演を依頼したい
- ・大学の研究を支援したい

産学官連携推進センター

E-Mail: rcr-sec@ad.oka-pu.ac.jp
TEL: 0866-94-2205 / FAX: 0866-94-2206

●アクセスマップ





わたしたちにご相談ください！

岡山県立大学地域共同研究機構

〒719-1197 岡山県総社市窪木111番地
Tel. 0866-94-2205 Fax. 0866-94-2206
E-mail rcr-sec@ad.oka-pu.ac.jp
URL <http://www.oka-pu.ac.jp>

平成29年5月発行
発行者 岡山県立大学